

内外景気・貿易動向セミナー 「我が国機械産業の内外生産と貿易の中期展望」のご案内

今般、当組合では、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 調査部 主任研究員の小林 真一郎氏を講師に迎えて、標記演題によるセミナーを開催することとなりました。

我が国の機械輸出にとって、最近の安定的な円安基調の定着や資源エネルギー価格の低位安定は歓迎すべきところですが、リーマンショックによる大幅な落ち込みからの輸出回復のペースは依然として緩やかであり、機種により跛行性が著しい状況にあります。その背景には、経済のグローバル化の中で超円高時代における我が国企業の内外生産体制の変化が大きく影響していると言われてしています。

機械の業種によっては、その置かれている事業環境や状況は多様であります。今後の中期的な世界経済の動向と市場環境において、我が国の主要機械（一般機械、エレクトロニクス製品、輸送用機械等）の内外生産体制におけるグローバル配置はどのように展開することが見込まれるのか、我が国機械製品の国際競争力が強まり輸出向け設備投資が復活して輸出の増加が期待されるのか、そのために企業はどのような経営課題に対処しなければならないのか、といった点につきまして、マクロ経済分析に基づいて示唆をいただきたいと存じます。

日 時：平成27年 4月 9日（木）14：00～15：30（開場13：30）

場 所：機械振興会館6階 会議室6D-1・6D-2（定員80名）

（東京都港区芝公園3-5-8）

（<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>）

テーマおよび講演内容：

「我が国機械産業の内外生産と貿易の中期展望」

- 1．日本経済・海外経済の現況と見通し
- 2．最近の円安下における鉱工業品貿易の動向
- 3．我が国機械製造企業の国際分業と内外生産体制の展望
- 4．円安下での機械業界の国内生産と輸出拡大への対応のあり方

講 師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

調査部 主任研究員 小林 真一郎（こばやし しんいちろう）氏

【講師略歴】

1990年4月、日本長期信用銀行（現 新生銀行）入行。外資系資産運用会社勤務を経て、1999年12月、三和総合研究所（現 三菱UFJリサーチ&コンサルティング）入社。現在に至る。

参加費：無料（組合員限定）

受講票の発行はございませんので、セミナー当日は名刺を受付にお渡しください。

講演内容の録画、録音等は固くお断り申し上げます。

お申込み方法：セミナー参加ご希望の方は、4月6日（月）までに、当組合ホームページからお申込みください。定員となり次第、締切りを繰り上げる場合がございます。

（<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#naigai>）

キャンセル方法：下記事務局までメール又は電話にてご連絡ください。

ご不明な点等ございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

お問い合わせ先：日本機械輸出組合 通商・投資グループ 庫元(くらもと)、長岡

TEL：03-3431-9348

E-Mail：mailto:tohshi@jmcti.or.jp

